

第二次新潟市立図書館ビジョン 令和2年度実績 評価シート(全館)

| 図書館の基礎的数値 | 中央図書館の実績 | | | |
|--------------------|----------|-----------|-----------|-----------|
| | 指標 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 1 資料購入費(単位:千円) | 決算額 | 110,159 | 100,465 | 95,301 |
| 2 蔵書冊数(単位:冊) | 図書のみ | 1,861,271 | 1,864,916 | 1,873,262 |
| 3 個人貸出人数(単位:人) | 図書、雑誌、AV | 1,232,754 | 1,206,111 | 955,010 |
| 4 個人貸出点数(単位:点) | 図書、雑誌、AV | 4,293,069 | 4,204,403 | 3,485,739 |
| 5 個人登録者数(単位:人) | 有効期間は4年 | 142,679 | 137,075 | 126,161 |
| 6 (うち新規登録者数)(単位:人) | 上記の内数 | 16,186 | 14,503 | 10,190 |
| 7 団体の貸出冊数(単位:冊) | 図書、雑誌 | 138,554 | 128,816 | 107,692 |
| 8 入館者数(単位:人) | 図書館のみ | 2,485,719 | 2,414,446 | 1,749,721 |

※資料購入費には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した「学習支援のための図書購入等事業」は含みません。

| ア 市民の生涯学習や課題解決を支援します。 | 指標 | 実績 | | 目標 | | 令和2年度 全館の取組結果 | 外部評価欄 | | |
|--|--|-------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|---|---|--|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和2年度 | | 令和3年度 | 段階評価 | 自由記述 |
| <p>施策① 多様な利用に応じた図書館サービスの提供</p> <p>施策② 課題解決のためのレファレンスサービスの充実</p> | <p>予約件数</p> <p>レファレンス受付件数</p> | <p>763,747件</p> <p>93,559件</p> | <p>773,314件</p> <p>96,766件</p> | <p>773,500件</p> <p>96,800件</p> | <p>788,834件</p> <p>90,571件</p> | <p>790,000件</p> <p>95,000件</p> | <p>・予約件数の増加は、コロナ禍により、予約をした本を借りて帰るといった接触時間を短くした利用方法にシフトしたためと思われます。</p> <p>・区ごとの歴史を中心に、パスファインダー(調べ方案内)を新規作成し、図書館ホームページで公開しました。</p> | <p>3 大変評価できる 64%</p> <p>2 ある程度評価する 36%</p> <p>1 評価できない 0%</p> | <p>・工夫が分かります。</p> <p>・厳しい状況が続いているが、その中で工夫して運営している。</p> <p>・予約件数増は、図書館のシステムが認知されているととれます。さらにサービスの周知を期待します。</p> <p>・在宅時間が増えることと読みたい本があるということ、読めるということを支える役割を果たしている。</p> <p>・区ごとの歴史のパスファインダーを新規に作成したことは大変よかったと思う。こうしたことを利用者の年代や要望ごとに作成できると図書館の活用増に繋がると思われる。</p> <p>・予約件数が多かった現象は、蔵書図書の活用の増加となった。利用者も予約システムの簡便さが周知されたのではないかと。</p> <p>・予約件数の実績数字が良かった。コロナ禍でも多くの方が利用したいと考えている為、今後もより良いサービスを期待します。</p> |
| <p>イ 特色ある地域づくりのために地域資料を収集・活用します。</p> <p>施策① 地域資料(郷土資料・行政資料)の体系的な収集</p> <p>施策② 地域の課題解決に役立つ資料の活用</p> | <p>郷土・行政資料の蔵書冊数</p> <p>資料のテーマ展示回数</p> | <p>123,515冊</p> <p>733回</p> | <p>126,105冊</p> <p>751回</p> | <p>128,000冊</p> <p>755回</p> | <p>127,964冊</p> <p>661回</p> | <p>129,000冊</p> <p>680回</p> | <p>・郷土・行政資料は、目標に達することができませんでしたが、郷土資料の新刊情報を全館で共有し、積極的に収集しました。</p> <p>・コロナに関する展示や課題解決に役立つテーマの展示を行いました。</p> | <p>3 大変評価できる 55%</p> <p>2 ある程度評価する 45%</p> <p>1 評価できない 0%</p> | <p>・郷土資料の収集することは、地域文化を後世に伝えるための大切な図書館の役割だ。厳しい市の財政は理解できるが、多方面に働き掛けて蔵書増に努めてほしい。</p> <p>・全館で共有は大事だと思います。より良い成果が出たのではと評価致します。</p> <p>・「特色ある地域づくり」の課題の実績がない図書館があるのが気になります。収集→公開が必要だと思います。</p> <p>・郷土資料など、全館共有することにより偏りのないサービス提供をしていただいた。コロナ展示は生活においてとても役に立つ。今度も世論的な動きや情勢を基に、展示を行って欲しい。</p> <p>・郷土資料の充実を進めてほしい。</p> <p>・基本的によく努力されていると思う。いつも何かテーマを設定し、展示や掲示を行い、人を集めることが大切だと思う。それらの広報活動も積極的に行ってほしい。</p> <p>・郷土資料の新刊情報を全館で共有し、積極的な収集を行ったことを評価する。今後とも、郷土・行政資料の蔵書冊数の目標に努めていただきたい。</p> |
| <p>ウ 子どもの読書活動を推進します。</p> <p>施策① 子どもの読書環境の整備</p> <p>施策② 学校、保育園・幼稚園・こども園、公民館などとの連携と支援</p> | <p>児童書の貸出冊数(個人・団体)</p> <p>子どもの読書推進に関わる職員派遣</p> | <p>1,181,182冊</p> <p>154人</p> | <p>1,160,205冊</p> <p>167人</p> | <p>1,165,000冊</p> <p>170人</p> | <p>957,839冊</p> <p>77人</p> | <p>985,000冊</p> <p>80人</p> | <p>・ブックスタートや子ども・親子を対象にした様々な事業を感染症対策に留意し安全に実施しました。</p> <p>・職員派遣では、コロナの影響により育児相談会や子育て支援センター、園での読み聞かせの依頼が減少しました。</p> <p>・新潟市学校図書館支援センターが「Library of the Year 2020」特別賞を受賞しました。(主催:NPO法人知的資源イニシアティブ)</p> | <p>3 大変評価できる 73%</p> <p>2 ある程度評価する 27%</p> <p>1 評価できない 0%</p> | <p>・ウイルス禍の厳しい状況にもかかわらず、効果的な取り組みを継続したことはとても評価できる。</p> <p>・この賞(「Library of the Year 2020」特別賞)は各図書館の取組の成果でしょうか。</p> <p>・各図書館の子ども向けイベントが良いと思いました。学校図書館支援センターの活動にこれからも期待しております。</p> <p>・育児中の保護者が安心して訪れることができる配慮を期待します。</p> <p>・職員派遣が減少したが、何かしらオンラインを利用して代替案など提供出来なかったのか。コロナ禍だから出来ることを模索しながら、取り組んでほしい。</p> <p>・学校において図書館の役割は本を読むだけに限らない重要なものとなっており、司書の参画は大きなものとなっている。各校を支える支援センターの役割は大変重要である。</p> <p>・こういう時期だからこそ、こども達への読書奨励の働きかけやおもしろい本の紹介をしっかりと行う必要がある。学校に協力し合って、学校の司書たちを指導して推し進める必要がある。学校に遠慮しないこと。</p> <p>・今後も、感染症対策を行っての子ども・親子を対象の事業を開催していただきたい。新潟市学校図書館支援センターの受賞を称える。</p> |
| <p>エ 市民参画と協働を推進します。</p> <p>施策① 利用者・市民による図書館運営への参画</p> <p>施策② ボランティアや教育機関・民間団体との連携協力</p> | <p>図書館協議会や利用者懇談会の開催</p> <p>ボランティア参加のべ人数</p> | <p>図書館協議会を各区で2回開催</p> <p>6,038人</p> | <p>図書館協議会を各区で2回開催</p> <p>6,260人</p> | <p>図書館協議会を各区で2回開催、合同情報交換会1回開催</p> <p>6,260人</p> | <p>図書館協議会を各区で2回開催</p> <p>2,374人</p> | <p>図書館協議会を各区で2回開催</p> <p>2,500人</p> | <p>・各区で図書館協議会を年2回開催し、コロナ禍での図書館運営等を報告し、ご意見をいただきました。</p> <p>・コロナの影響でボランティア活動や各種共催事業を中止した期間がありましたが、感染症対策に留意し、再開しました。</p> | <p>3 大変評価できる 36%</p> <p>2 ある程度評価する 64%</p> <p>1 評価できない 0%</p> | <p>・ボランティアの参加は、とても厳しい環境だった。そうした状況でも、図書館を支える市民の存在は大きな力だ。</p> <p>・協議会について、利用者のアンケートなどをフィードバックして欲しい。またボランティア活動も出来る限り継続していけるよう努めてほしい。</p> <p>・コロナ禍でもあり、増々市民の参画活動が難しい。でも、やるべきことをやらないと本当に図書館は市民の関心の外に置かれてしまう。それでは、図書館の予算はますます削られてしまう。</p> <p>・コロナ禍での協議会開催へは、感染症対策についても、大変ご尽力されたことに感謝したい。</p> |